

(仮称)高田馬場駅周辺エリアまちづくり推進協議会(第1回)

議 事 録

1 日 時

令和5年2月10日(金) 13時30分～14時45分

2 場 所

戸塚地域センター7階 多目的ホール

3 議 事

- (1) 協議会会則(案)
- (2) 会長、副会長の選出
- (3) 検討スケジュール(案)及び検討体制(案)
- (4) 高田馬場駅周辺エリアまちづくりのこれまでの検討及び今後の検討

事務局より議事について説明し、意見交換を行った。主な意見は以下のとおり。

(1) 協議会会則(案)

○経過を記録するため、会則に議事録作成についての記述を追加すべき。

⇒議事録作成について、追記する。また、議事録は区のホームページで公開する。(事務局)

○推進協議会の名称について、「高田馬場駅周辺エリアまちづくり推進協議会」とする。

(2) 会長、副会長の選出

○委員の互選により、会長に高田馬場町会会長の山本氏が就任。

○同様に委員の互選により、副会長に戸塚地区町会連合会会長の福本氏、及び高田馬場銀座商店街振興組合理事長、高田馬場清和会会長及び高田馬場駅周辺まちづくり協議会会長の加納氏の2名が就任。

(3) 検討スケジュール(案)及び検討体制(案)

○検討スケジュール(案)では、令和7年以降を目標としているが、東口再開発とも連携し早く検討を進めるべき。

○年に1回程度の開催とのことだが、次回は1年間で検討の進んだ部分についてわかりやすく示すべき。

○検討の進行状況に応じて、推進協議会の開催頻度を年1回程度より増やすべき。

(4) 高田馬場駅周辺エリアまちづくりのこれまでの検討及び今後の検討

○将来像イメージの実現に向けて推進協議会と推進検討委員会が連携し、推進協議会では歩行者広場の活用方法についてなどの意見交換等を行っていく。

○高田馬場には福祉機能が集積しているため、それに特化するまちづくりができれば、皆が住みやすいまちになるだろう。

○まちづくりコンセプトに「誰もが気軽にチャレンジでき、成長できるまちの形成」とあるが、具体的にはどのようなことを指しているか。

⇒老若男女の多様な人たちが気軽にチャレンジし、成長することができる、バラエティに富みパワーに満ちた、賑わい交流拠点を形成することと定義している。(事務局)

以 上